

待望のミュージザ川崎公演が実現!

古澤巖ならではの、ジャンルを超越したプログラムで

チェロのヨーヨー・マからジャズ・ヴァイオリニストの大家ステファン・グラッペリ、ギターのアサド兄弟、東儀秀樹、葉加瀬太郎、高嶋ちさ子、ベルリンフィル・メンバーまで…各ジャンルのトップ・オブ・トップと共演を重ねてきた古澤巖。さらには合気道、サーフィン、カーレースまで…クラシックにこだわらず、あるいは音楽にこだわらず、ありとあらゆるものを取り入れ、テレビやラジオといった各メディアに出演を重ね発信を続ける「音楽の求道者」古澤巖による、待望のミュージザ川崎公演が実現いたします!

極上の音響で楽しむ貴重なソロ・リサイタル、前回お越しいただいた方もそうでない方も、お聴き逃しなく!

Iwao Furusawa Violin Concert 2022

古澤 巖 (ヴァイオリン) Iwao Furusawa (Violin)

1986年葉加瀬太郎と新しいステージ創りを始め現在に至る。毎年ツアーは秋にバンド、12月に「ベルリンフィル・メンバーとのX'mas」6月に「品川カルテット」を行っている。毎週TV東京(水)21:54競技ダンスとの「Dの旋律」放送中。宗次コレクションより最高額のストラディバリウス「サン・ロレンツォ」生涯貸与。最新アルバムは品川カルテット等を含む「The Ecstasy of Gold」(HATS)。年間150公演行いCOCO FARM WINERY取締役、洗足学園音楽大学客員教授、テラモスレーシングチーム所属。

金益研二 (ピアノ) Kenji Kanemasu (Piano)

作曲家・ピアニスト。東京都出身。東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。作曲を近藤譲氏に師事。幼少時からピアノ・エレクトーン(電子オルガン)を始め、クラシックからポピュラー音楽全般まで幅広く親しむ。大学卒業後はバンドネオン奏者田辺義博氏との出会いによりアルゼンチンタンゴに興味を持ち、06年にはブエノスアイレスにてホルヘ・ドラゴネ(Jorge Doragone)氏にタンゴピアノを師事。08年より世界の音楽とオリジナル楽曲を織り混ぜた独自のスタイルでソロライブ「音の散歩」シリーズを展開。ヴァイオリニスト古澤巖のCD「The Ecstasy Of Gold」(2021)に「Milonga de Noche」が収録される他、様々なアーティストへ楽曲・アレンジを提供。ピアニストとしては自身のライブの他に、尺八奏者・渡辺淳氏とのユニット「ウミガメ」や、古澤巖「ヴァイオリンの夜」全国ツアーのピアニストを務める他、柔軟な感性を活かしアルゼンチンタンゴをはじめとした多岐に渡るジャンルのアーティストとのコラボレーション、ミュージカルのオーケストラでの演奏など幅広く活躍中。

楽譜:「碧空に咲く花」(マザーアース)「JAZZアレンジで弾くスタジオジブリ」(ヤマハミュージックメディア)他
CD:オリジナル作品集「音の散歩~おいしい風~」他
日本作曲家協会(JCAA)会員。趣味はジョギング。
ホームページ<http://www.kanemasukenji.com//>



Program (予定)

マドリガル (アキレー・シモネッティ)

高千穂幻想 (古澤巖)

序奏と Rond・カプリチオーソ (サン＝サーンス)

オブリビオン (ピアソラ)

ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調 op.18
第1楽章 (R.シュトラウス)

Milonga de Noche (金益研二)

ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調 op.18
第2楽章 (R.シュトラウス)

おいでよカティ (ワーハイ)

チャルダッシュ (モンティ)

瞑想曲 (グラスノフ)